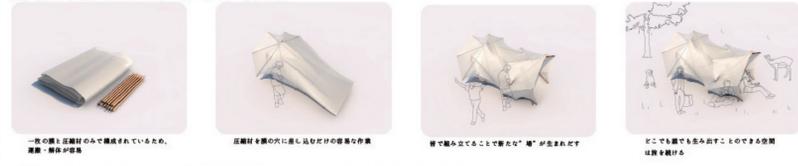


■住空間 ECO デザインコンペティション REAL SIZE THINKING 2016  
「Fluffy Scape」

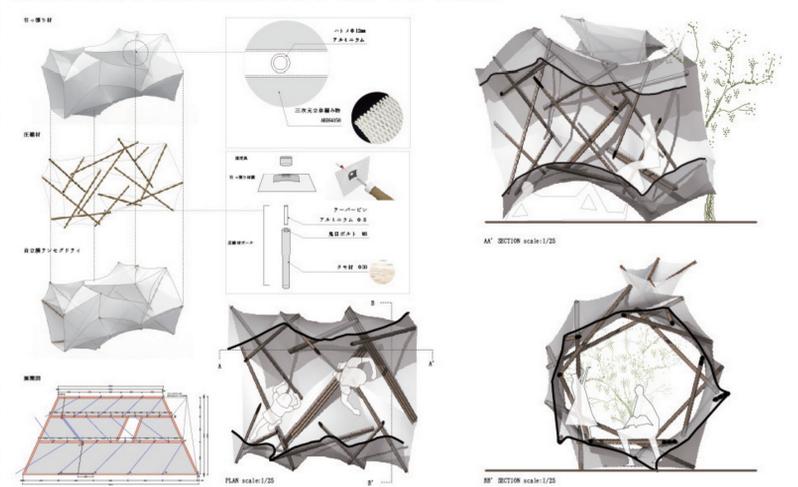
『最優秀賞』橋本 阿季 (A62), 森下孝平 (A63)



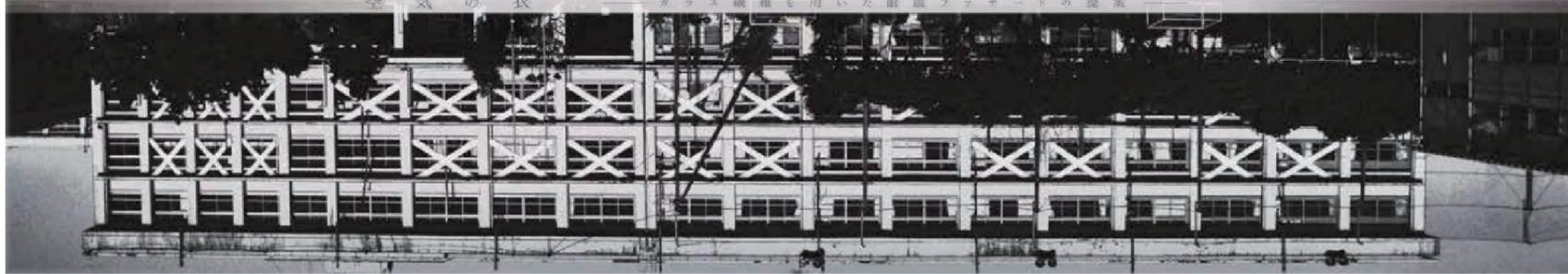
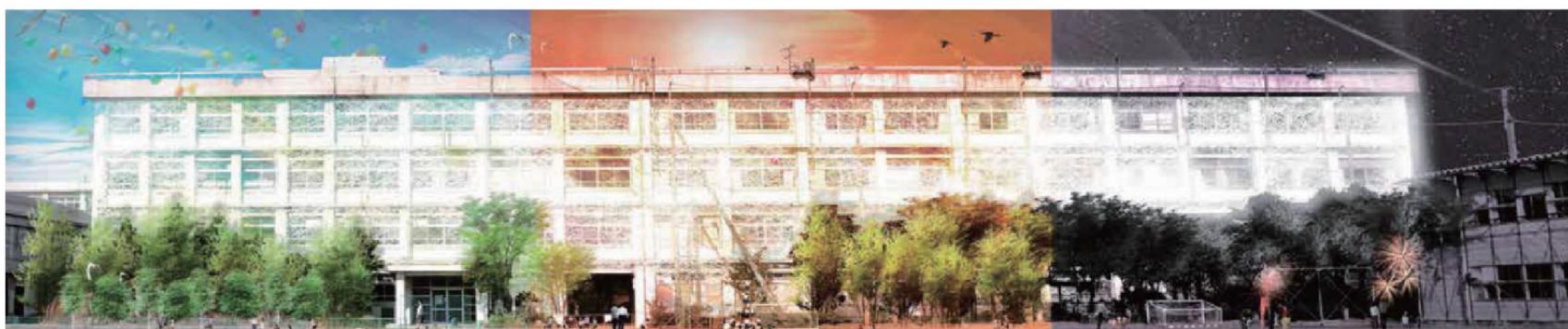
解体可能と組み立てが容易



膜材を利用した非対称形のテンセグリティ建築



■第23回空間デザインコンペティション  
空気の衣 - ガラス繊維を用いた耐震ファサードの提案 -  
『優秀賞』田中 健人 (A63) ほか3名



01 ガラス繊維による校舎の耐震補強

校舎を数層にわたって耐震補強

主柱と梁の間でガラス繊維を巻きつけることで、1955年の校舎ではほとんどが耐震不足なガラス繊維を巻きつけた。そして、従来の耐震性能に比べて耐震性能が大幅に向上する。また、従来の耐震性能に比べて、ガラス繊維の巻きつけによる耐震性能の向上が期待できる。

力を分散して受けるガラス繊維

ガラス繊維の巻きつけによる耐震性能の向上が期待できる。また、従来の耐震性能に比べて、ガラス繊維の巻きつけによる耐震性能の向上が期待できる。

02 空気のようなファサードを纏う校舎

ガラス繊維の耐震補強

ガラス繊維の巻きつけによる耐震性能の向上が期待できる。また、従来の耐震性能に比べて、ガラス繊維の巻きつけによる耐震性能の向上が期待できる。

ポイントによる独立した使用

高い耐震性能のガラス繊維の巻きつけによる耐震性能の向上が期待できる。また、従来の耐震性能に比べて、ガラス繊維の巻きつけによる耐震性能の向上が期待できる。

03 環境の多彩な様相と映しこむ

ガラス繊維による校舎のファサードは、環境の多彩な様相を映しこむ。また、従来の耐震性能に比べて、ガラス繊維の巻きつけによる耐震性能の向上が期待できる。

04 防災と環境設備への配慮

ガラス繊維による校舎のファサードは、防災と環境設備への配慮を考慮している。また、従来の耐震性能に比べて、ガラス繊維の巻きつけによる耐震性能の向上が期待できる。



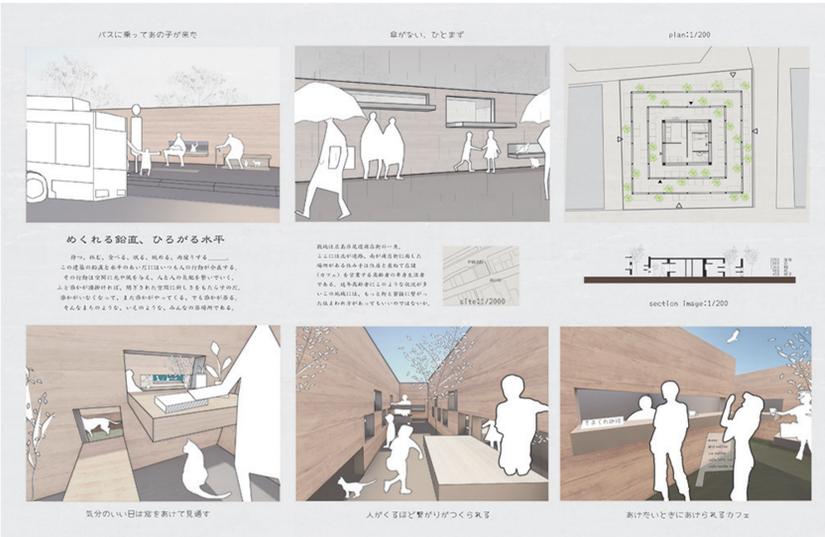
■2016年度日本建築学会設計競技「残余空間に発見する建築」  
「20sec.」

『近畿支部入選』黒田知沙 森優也 山本真実 吉田千恵 (A64)



■キルコス国際建築設計コンペティション 2016  
めくれる鉛直、ひろがる水平

『佳作(松島潤平)』宮崎 信 (A64)



■国際コンペティション「21世紀の茶室」(Tea House of the 21st Century)  
和傾清寂

『2等』瀬川 瑞 (A64)



○設計競技

■神戸市空き家の『活用コンペ』

『優秀賞』小西 健友 (A62) 「すきま工房 -まちに根ざした職人の工房-」  
『入賞』岡 美里 (A63) 「なだふく食堂 -学生のシェアハウス兼食堂-」  
『入賞』財前美和、宮崎 悠加 (A63) 「もうひとつの家 -子どもと高齢者がつながる地域のプラットフォーム-」

■第5回E&G DESIGN 学生デザイン大賞

『優秀賞』越智 誠 (B3) 「回遊するミチ」

○卒業設計

■Diploma×KYOTO'16

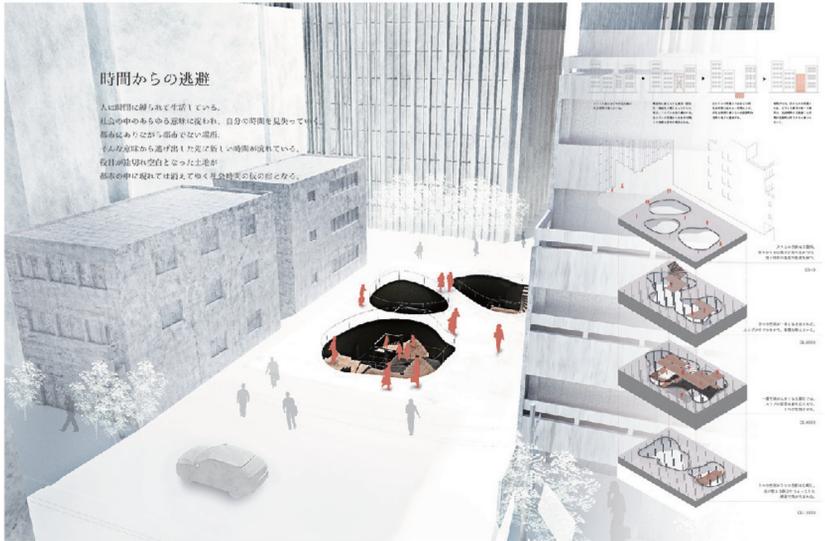
『3日目 学生間講評 ファイナリスト』馬場 智美 (A64)

■せんだいデザインリーグ 2016 卒業設計日本一決定戦

『100選入選』谷 大蔵 (A64) / 塚越 仁貴 (A64)

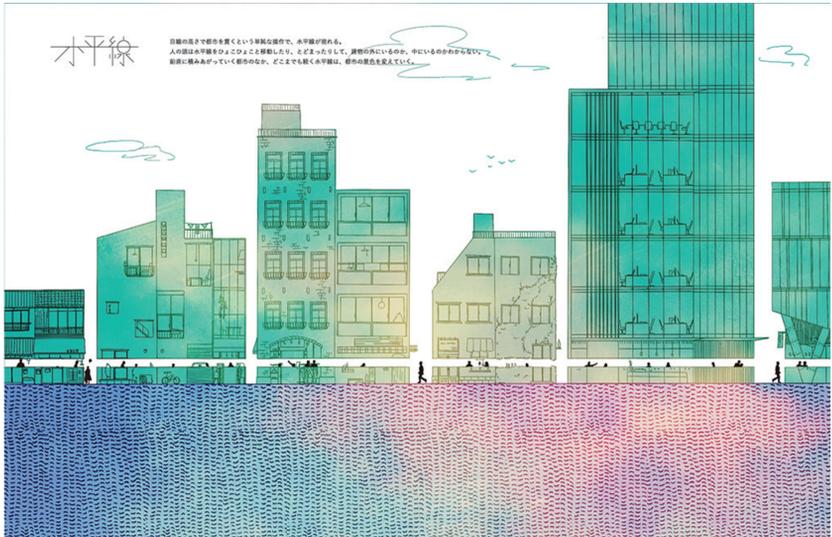
■2016年度日本建築学会設計競技「残余空間に発見する建築」  
「時間からの逃避」

『近畿支部入選』山岡義大 小畑皓平 三井貴裕 田中はつみ 西村卓馬 (A64)



■キルコス国際建築設計コンペティション 2016  
水平線

『佳作(長坂大)』越智 誠 (B3)



■福岡デザインレビュー 2016

『伊藤麻里賞』谷 大蔵 (A64)

『75選』馬場 智美 (A64)

■JIA 近畿支部卒業設計コンクール 2016

『最優秀賞』馬場 智美 (A64)

『入選』塚越 仁貴 (A64)

■2015 毎日・DAS 学生デザイン賞

『佐野正一賞』谷 大蔵 (A64)

■日本建築学会近畿支部都市計画部会主催・第7回アーバンデザイン甲子園

『審査員特別賞(高木賞)』森 優也 (A64)

○研究発表

■中藤 駿 (A64) 日本建築学会 『優秀卒業論文賞』

「角形鋼管柱梁接合部の梁端にH形鋼を付加する耐震補強構法に関する研究 -外ダイアフラム形式接合法を用いる場合-」

■岡本 真梨子 (A64) 日本建築学会近畿支部 『優秀発表賞』

「外リングダイアフラム形式超高強度円形鋼管柱梁接合部のT字形架橋実験」

■高倉 正幸 (A62) 日本建築学会 2016年度建築学会大会 『材料施工部門 若手優秀発表賞』

「梁端ウェブ接合部に発生する溶融亜鉛脆化割れに関する研究 その4 数値解析による各因子の影響分析」

■吉田 卓彌 (A63) 日本建築学会 2016年度日本建築学会大会(九州) 学術講演会 『環境工学委員会 若手優秀発表賞』

「通気性膜吸音体を取り扱うための1階常微分方程式に基づく時間領域有限要素法」

■永久 実伽子 (A63) 日本鋼構造協会 鋼構造シンポジウム2016 『アカデミーセッション優秀発表賞』

「山形ラーメン構造の屋根面ブレース地震時応力評価法に関する研究」

■李 知香 (神戸大学大学院) 日本火災学会 『学生奨励賞』

「背負いによる災害時要援護者の階段上昇搬送実験」